



## 農林大学の動き(H30年2月)

2018. 3. 7

島根県立農林大学校 (担当: 教育部 松本)

TEL: 0854-85-7011 FAX: 0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



### ○農業機械メンテナンス実践研修でメンテナンス技術を習得(2/1・5)

卒業予定の2年生17名がトラクター、管理機、刈り払い機、運搬車、動ふん、エンジン関係などについて、実践的なメンテナンス技術を学び、就農後のトラブルに対応できるよう修理技術を身につけた。



### ○平成29年度家畜人工授精師養成講習会受講(1/29~3/1)

畜産課主催による本講習会が本校及び畜産技術センターを会場として開催され、肉用牛専攻学生3名が受講中。



### ○水稲実践講習会を開催(2/9~2/28)

今春から雇用就農や関連企業で水稲に携わる学生を対象に、講習会を開催。11名が自主的に参加し、水稲機械の操作・メンテナンスと講義による水稲の実践的知識を学んだ。全8回の講習会で今まで水稲についてほとんど学んでいなかった学生も基礎的な知識・技術を身につけた。

### ○林業就職ガイダンスに参加(2/9)

(公社)島根県林業公社(島根県林業労働力確保支援センター)が主催の就職ガイダンスに、林業科1年生7名が参加。県内の認定事業体12社の担当者から、事業内容や採用条件等の説明を受けた。これから進路を検討する学生たちにとって、非常に参考になるタイムリーな説明会となった。



### ○基礎的税務・確定申告実践研修会でしっかり学ぶ(2/6)

農業次世代人材投資事業や緑の青年給付金を受給している学生30名が、石見大田税務署の指導により、税金の必要性、所得税の仕組み、所得税の計算方法や確定申告書の書き方を学んだ。実際に確定申告が必要な学生が主体のため、記入方法等熱心に質問をぶつけていた。



### ○全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会に参加(2/12~14:東京都)

国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、全国の農業大学校等の学生及び指導職員約300名が参加し開催。本校からは、農業科・林業科の1年生4名が参加し、プロジェクト学習等の日頃の学習活動の成果を交換・交流した。

### ○就職セミナーで就職活動のポイントを学ぶ(2/16)

農業科・林業科の1年生34名が、ハローワークの指導により就職活動の注意点、ハローワークの利用方法、履歴書の書き方や自分をアピールするポイントなどについて学習した。また、2年生3名による就職活動の体験談から、筆記試験や面接、インターンシップ等へのアドバイスももらった。

### ○水田放牧研修会に参加(2/19)

肉用牛専攻の1年生2名が参加し、研究機関の実証試験結果や県内事例の取組みを学んだ。農林大においても、来年度以降も継続的な水田放牧の取組みを予定しており、極めて有用な情報が得られた。卒論プロジェクトを担当する学生にとって、たくさんのヒントをつかむ機会となった。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。